

開設記念

関西大学
130 KANSAI UNIVERSITY
なにわ大阪研究センター
シンポジウム

二〇一六年 7月16日(土)十三時三十分～十六時

関西大学100周年記念会館

開場入り口に「豊臣期大坂図屏風」と「浪花名所図屏風」を展示

入場
無料

事前
申込

定員
400名

◆ 第1部 13:30～14:10

講談「関西大学物語」

講談師
旭堂南海師

◆ 第2部 14:20～15:50

基調講演「なにわ大阪再発見」

公益財団法人 関西・大阪21世紀協会理事長
堀井良殷氏

パネルディスカッション

なにわ大阪研究センターへの期待

パネリスト

旭堂南海師

高井道弘氏(住吉大社宮司)

寺井種伯氏(大阪天満宮宮司)

堀井良殷氏

与謝野有紀(社会学部教授・センター長)

黒田一充(文学部教授・副センター長)

進行 蔡田貫(関西大学名誉教授)

関西大学なにわ大阪研究センター

主催=関西大学なにわ大阪研究センター

お問合せ・お申込み=

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

TEL: 06-6368-1329(直通)

右のQRコード(Webお申込み)

e-mail(naniwa-osaka@ml.kandai.jp)

または、往復はがきでも受付いたします。



関西大学

7/16
(土)

なにわ 大阪研究 センター 開設記念 シンポジウム



講談師
旭堂南海師
(きょくどう・なんかい)

1964年兵庫県生まれ。
大阪大学文学部在学中に三代目旭堂
南陵に入門。古典の大作「難波戦記」
を全40巻に収録(今年7月に完成)
するほか、「広岡浅子物語」など新作
を多数、創作している。



関西・大阪21世紀協会理事長
堀井良殷氏
(ほりい・よしたね)

1936年奈良県生まれ。
東京大学卒業。1958年NHKに入社。
NHK大阪放送局長、理事・営業総局
長、放送大学理事などを経て2001年
より大阪21世紀協会理事長。“水の都
大阪”運動を提案・推進にあたる。



大阪天満宮宮司
寺井種伯氏
(てらい・たねのり)

1933年大阪市生まれ。
関西学院大学、國學院大學神道専攻
科卒業。明治神宮、大阪天満宮、四
条畷神社を経て、1989年大阪天満宮
第57代宮司。國學院大學評議員会議
長、大阪府神社庁序長、神社本庁常
務理事などを歴任。



住吉大社宮司
高井道弘氏
(たかい・みちひろ)

1939年大阪市住吉区生まれ。
神宮皇學館卒業。靖國神社を経て、
1966年から住吉大社権禰宜。2013
年宮司に就任。御鎮座1800年記念大
祭や式年遷宮などの行事に関わった。

関西大学名誉教授
敷田貫
(やぶた・ゆたか)

1948年大阪生まれ。関西大学在職中、なにわ大阪文化
遺産学研究センター・大阪都市遺産研究センターの事
業に携わり、2015年3月定年退職。退職後、関西大学
なにわ大阪研究センター特別顧問としてセンターの設立
に関わる。現在、名誉教授・なにわ大阪研究センター非
常勤研究員。著書に『武士の町大坂』など。

社会学部教授
与謝野有紀
(よさの・ありのり)

東京都生まれ。文部科学省の助成を受けた関西大学社会的信頼システム創生センター(STEP)のセンター長
として、地域活性化に対する社会的信頼の機能を実践的に明らかにする研究を展開した。膨大な数のプロジェクトを統括し、安全安心や過疎化が進む地方のあり方など、社会的課題の解決に全精力をもって取り組む。
2016年4月からなにわ大阪研究センター長。

文学部教授
黒田一充
(くろだ・かずみつ)

専門は日本民俗学、庶民信仰史。とくに日本各地の祭
祀や民俗信仰を中心に、儀礼や組織を歴史的な視点か
ら研究している。祭りや民俗行事の現地調査とともに、
地元の記録や文書類を使った分析を試みている。2016
年4月からなにわ大阪研究センター副センター長。

[会場アクセス]

関西大学 100周年記念会館

「阪急電鉄」 関大前駅南改札口東へ徒歩 5 分

 **関西大学**

主催=関西大学なにわ大阪研究センター
お問い合わせ=関西大学なにわ大阪研究センター
TEL.06-6368-1329(直通) 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

